

8月26日は 火山防災の日

桜島（鹿児島県）

火山について
考えてみませんか



ぼるけん

気象庁火山防災
マスコットキャラクター



はれるん

気象庁
マスコットキャラクター



福岡管区気象台

活火山法改正

A photograph of a powerful volcanic eruption. A thick, dark grey plume of ash and smoke billows upwards from a mountain, filling the right side of the frame. The sky is a clear, deep blue. In the foreground, the silhouette of a mountain ridge is visible against the base of the eruption.

新燃岳（宮崎県・鹿児島県） 2011年1月の噴火

活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律 (令和5年法律第60号、令和6年4月1日施行) の概要

- ①避難確保計画の作成等に係る市町村長による援助等（第8条関係）【追加】
- ②登山の期日、経路等の情報の提供を容易にするための配慮等（第11条関係）【追加】
- ③迅速かつ的確な情報の伝達等（第12条関係）【追加】
- ④火山現象に関し専門的な知識又は技術を有する人材の育成及び継続的な確保等
（第30条関係）【追加】
- ⑤火山調査研究推進本部の設置（第31条～第36条関係）【新規】
- ⑥ 火山防災の日（第37条関係）【新規】

・国民の間に広く活動火山対策についての関心と理解を深めるため、8月26日を「火山防災の日」に制定

・火山防災の日には、防災訓練等その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努める。

明治44年8月26日は、浅間山に日本で最初の火山観測所が設置され、観測が始まった日です。



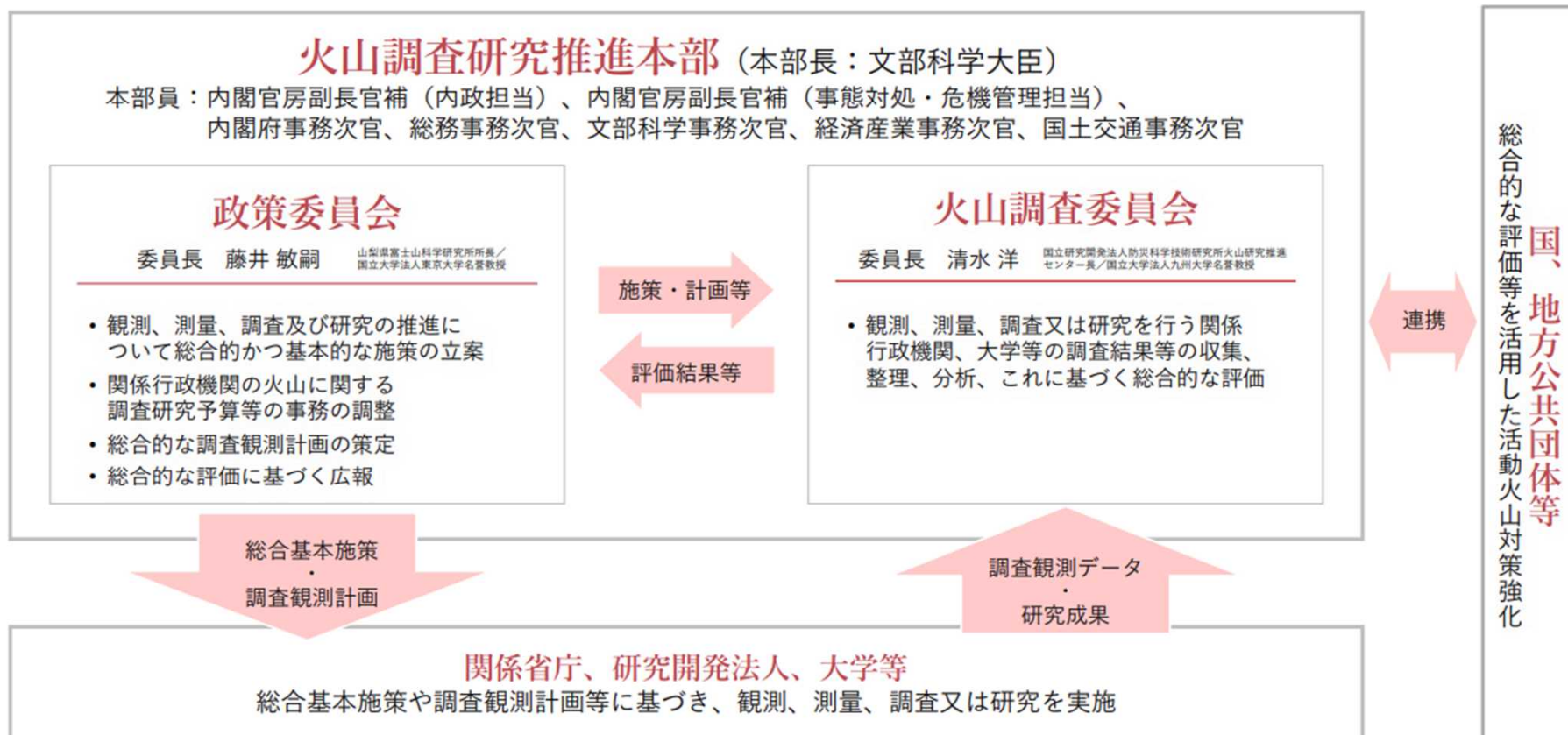
火山本部とは？



阿蘇山（熊本県）

火山調査研究推進本部（火山本部）の体制・役割

火山調査研究推進本部（火山本部）は、火山に関する観測、測量、調査及び研究を推進することにより、活動火山対策の強化に資することを目的として、火山に関する調査研究の推進を所掌とする文部科学省に設置され、司令塔として火山調査研究を一元的に推進します。



火山防災の日

鶴見岳・伽藍岳（大分県）

「火山防災の日」について

○国民の間に広く活動火山対策についての関心と理解を深めるため、

8月26日を「火山防災の日」に制定（活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律（令和5年法律第60号））

・国及び地方公共団体は、火山防災の日には、防災訓練等その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることを規定

8月26日の由来：明治44年8月26日に、浅間山に日本で最初の火山観測所が設置され観測が始まった日



浅間山火山観測所



浅間山追分観測所(後の軽井沢測候所)

当時活発な噴火活動を繰り返していた浅間山に、震災予防調査会*と長野測候所が共同で火山観測所を設置

*1891年に大きな被害を伴った濃尾地震の発生を受け、地震の予防は出来なくても被害を最小限に食い止める方法を研究することは可能であるとして、設置された政府の研究機関



8月26日は
火山防災の日



気象庁の取組について



開聞岳（鹿児島県）

九州・山口県の活火山

□ 特に活動的なため24時間体制で監視している活火山

九州および山口県には18の活火山があります。



雲仙岳



薩摩硫黄島



口永良部島



諏訪之瀬島



鶴見岳・伽藍岳



鶴見岳・伽藍岳



九重山



阿蘇山



霧島山(新燃岳)



桜島





火山の監視・情報発表

(福岡管区気象台 地域火山監視・警報センター)



火山の監視・情報発表
(鹿児島地方気象台)



薩摩硫黄島 現地での観測（鹿児島県）

雲仙岳 防災視察登山（長崎県）



気象庁の主な取組

- ・講演会やシンポジウム等
- ・イベント開催、合同登山、特別見学会等の実施
- ・各省庁や関係機関と連携して実施

福岡管区気象台



合同登山：雲仙岳 (R7.5 実施)



**火山防災の日 大学生・大学院
生むけ火山業務特別見学会
(R7.8.26 予定)**

鹿児島地方気象台

[illegible]

**桜島大正噴火110周年
講演会**
(R6.11.10 実施)

気象庁の主な取組

- ・「火山防災の日」特設サイトの公開
- ・リーフレットやパンフレット、SNS等の充実等

特設サイト



写真集



特設バナー

ポスター



X (Twitter) SNS



リーフレット (各省庁とも連携・協力して作成)

ぼるけん

気象庁火山防災
マスコットキャラクター



火山のことをもっとみんなに知ってもらうために、鹿児島県の桜島から誕生した火山の精。

丸い身体は地球を表し、鹿児島のシンボルである桜島の形をした帽子をかぶっている。

火山の活動状態によって、身体の色が青から緑、黄、赤へと変化する。

噴煙も状況に応じて噴出する。火山の周辺に住む人達を、爆発や噴火から守るために、噴火予知を日々勉強中である。

8月26日は 火山防災の日

桜島（鹿児島県）

火山について
考えてみませんか



ぼるけん

気象庁火山防災
マスコットキャラクター



はれるん

気象庁
マスコットキャラクター



福岡管区気象台